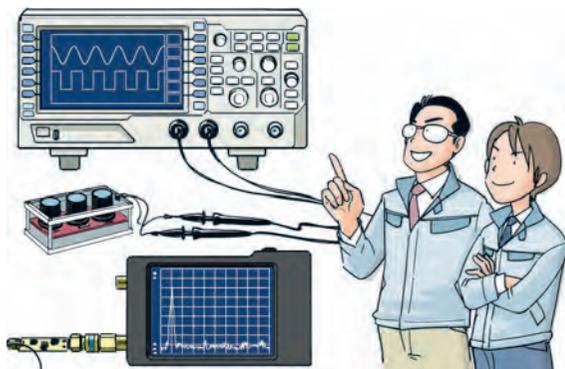


本誌のご購入はこちら

特集



研究! **新世代** オシロにtinySA にNanoVNAに! 1万円級ポケット測定器

測定技術の基本から! Myサテライト実験室作り



モニター大募集!
真夏の測定器
プレゼント祭り開催

トラ技の公式SNS フォローよろしくお願いします

メルマガ
トラ技 便り



Twitter
@toragiCQ



Facebook
@toragiCQ



YouTube
トラ技
チャンネル



イントロダクション1

1万円級ポケット測定器で作る！
Myサテライト実験室

エンジニア Enger

電子機器の開発や電子工作において、性能を評価するための測定は非常に重要な工程です。

従来、これらの測定器は非常に高価でしたが、最近は個人でも入手しやすい低価格なものが普及しはじめています。

この恩恵は単純に価格が安いことだけにとどまらず、電気・電子回路の学び方、あるいは働き方自体を変えてしまう可能性も秘めています。

近年の在宅勤務の広がりとの相性も抜群で、自宅はもちろん、自家用車内や出張先に自分だけのサテライト実験室の構築も夢ではありません(写真1, 図1)。

なぜいま1万円級ポケット測定器が
進化中なのか…3つの理由

● 理由①…中国製造業の発展

低価格なポケット測定器の多くは中国で開発・製造されています。従来は中華製と揶揄されるような品質の悪いものが数多く出回っていましたが、最近は技術レベルが向上して以前のような粗悪品はかなり減っている印象です。また実際に製造されているポケット測定器は、一昔前のベンチトップ型測定器の設計をそのまま流用して大量生産したり、ノーブランドの安価な専用ICを使ってアナログ回路を簡素化したりすることで低価格化が実現されています。



写真1 1万円級ポケット測定器で本格的なMyサテライト実験室が作れる時代到来！
筆者が保有する格安なポケット測定器たち